もうVPN・VDIはいらない！

ゼロトラストは
セキュアブラウザで実現できる？

株式会社レコモット

moconavi

INTRODUCTION

近年、ハイブリッドワークが定着し企業のセキュリティリスクは高まっています。

PCの紛失やフリーWi-Fiの使用により情報が漏洩したというニュースを耳にすることもあるのではないでしょうか。一度このようなことが起きると、会社の信用の失墜や、リモートワークが実施できず、社員の業務遂行に大きな影響を与えることになります。

そのため企業はセキュリティを確保したリモートワーク環境の構築が必要不可欠です。

しかし、リモートワークの環境構築に使用するVPN※1やVDI※2などのリモートアクセスツールは攻撃の対象となっており、ゼロトラスト化が求められる一方で、ゼロトラストは高価で導入が困難という課題があります。

本書では企業のリモートワーク環境のお悩みと「mocochro（モコクロ）」で可能な解決方法について紹介します。

※1・・・VPN(Virtual Private Network)：仮想プライベートネットワークのことを指し、2つの異なるネットワークの間で仮想的にプライベートなネットワーク接続を構築する技術のこと。

※2・・・VDI(Virtual Desktop Infrastructure)：デスクトップ仮想化のことを指し、サーバー上にデスクトップ環境を構築する仕組みのこと。

INDEX

3　リモートアクセスでの業務にこんなお悩みはありませんか？

4　お悩み①コストがかかる

5　お悩み②セキュリティリスクがある

6　お悩み③利便性が低い

7　セキュアブラウザの「mocochro」がリモートアクセスのお悩みを解決！

8　コストの解決策：mocochroはランニングコストのみで手軽に導入！

9　セキュリティの解決策：mocochroは万全なセキュリティ機能が搭載！

10　利便性の解決策：mocochroは使いやすく、あらゆる業務範囲をカバー！

11　mocochroと他セキュアブラウザの比較

12　プランのご紹介

13　トライアル・サポート体制のご紹介

14　会社概要

15　お問い合わせ

© recomot Inc.

PROBLEM

リモートアクセスでの業務に
こんなお悩みはありませんか？

- コストがかかる
- セキュリティリスクがある
- 利便性が低い

© recomot Inc.

お悩み①コストがかかる

1つめは、VPN・VDIを導入する際のコストのお悩みが挙げられます。
VPN・VDIの設備投資に加えて、セキュリティ対策による追加費用が発生する可能性があります。

費用相場の例

	概要	平均費用
インターネットVPN	社内のインターネット網を使用するVPN	20,000～50,000円程度/台
IP-VPN	通信事業者の閉域網を使用するVPN	初期費用：30,000円程度+ 5,000～50,000円程度/月
VDI	プログラムやアプリケーションなどのデスクトップ環境を サーバ上に仮想的に再現するシステム	200,000～300,000円程度/台
リモートデスクトップ（RDP）	社内PCにリモートワーク用の端末から インターネット経由で接続して遠隔操作するシステム	年間10,000円～20,000円/ユーザー

**RDPやVDIを活用する際の
コスト・運用面の落とし穴**

①VPNとの併用が必須
外部からの不正アクセスを防ぐため、VPNと
併用する必要があります。
しかし、費用の増加や運用が煩雑になります。

②EDR※3との併用
エンドポイント保護として、EDRと併用する
ケースがあります。
しかし、費用の増加や誤検知が多いです。

※3・・・EDR(Endpoint Detection and Response)：パソコンやサーバーにおける不審な挙動を検知し、迅速な対応を支援するソリューションのこと

© recomot Inc.

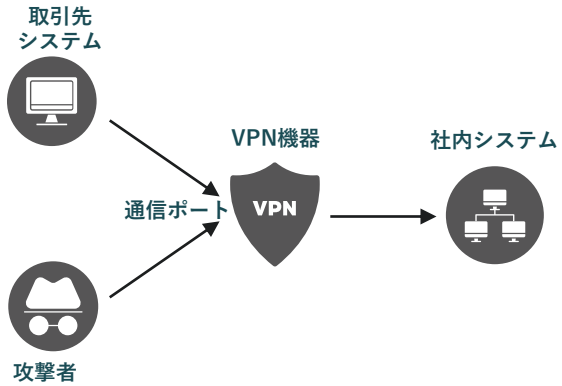
お悩み②セキュリティリスクがある

2つめは、VPNにおけるセキュリティリスクのお悩みが挙げられます。
VPNはトンネリング※4や暗号化などにより、通信の安全性が担保されていますが、セキュリティ上のリスクを完全に防げるわけではありません。

VPN使用時の考えられるリスク

リスク1

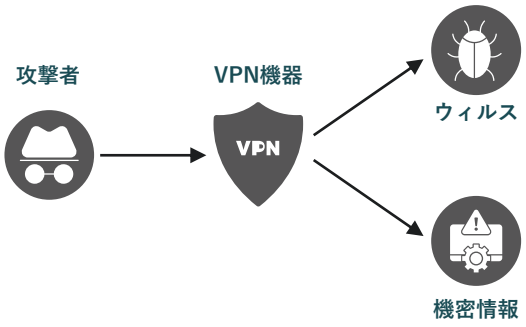
VPNポートへの攻撃



VPNに接続するには、インターネット側に接続の入り口が必要です。また取引先や関連企業間との接続にもネットワークの入り口が必要で、攻撃の対象となります。

リスク2

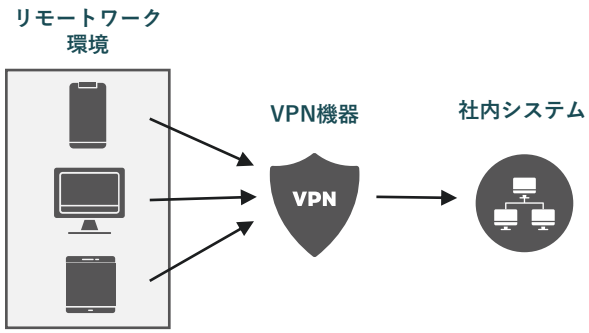
VPN機器の脆弱性



最新のパッチを継続して適用していないことで、機器の脆弱性をついたサイバー攻撃を受ける可能性があります。

リスク3

端末のウィルス感染



セキュリティ対策が不十分で、ウイルスに感染していた場合、ほかの機器にも影響を与える可能性があります。

※4・・・トンネリング：2点間でのネットワーク通信において、閉じられた仮想的な直結通信回線を確立すること。

© recomot Inc.

お悩み③利便性が低い

3つめは、VPN・VDIにおける利便性のお悩みが挙げられます。
通信速度の低下や、接続における不安定さによって、業務に支障をきたすおそれがあります。

VPN・VDI使用時の考えられるリスク

リスク①

通信速度の低下・遅延

VPNは接続制限があるため、社員が同時につなげると接続がしにくくなります。
また、通信遅延が発生する可能性があります。

リスク2

接続時間の増加

自宅で利用している通信速度が遅い場合、VPNが切れて再認証が必要になり、接続に時間がかかる可能性があります。

リスク3

認証頻度の増加

VPNの使用時はログインして認証する必要があります。VDIの使用時も、PCのログイン、VPNの認証、VDIの認証が必要になるため、通常の社内回線よりも何度も認証する必要があります。

© recomot Inc.

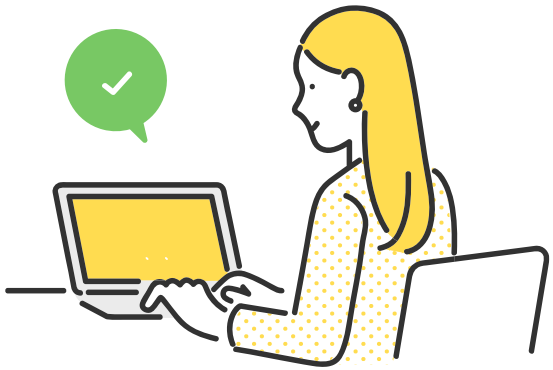
SOLUTION

ゼロトラストなセキュアブラウザの
「mocochro」が
リモートアクセスのお悩みを解決！

セキュアブラウザとは？

一般的なWebブラウザの基本機能に加えて、不正アクセスや情報漏えいなどの
セキュリティリスクを防止するための対策が施されているWebブラウザのことです。

**mocochro（モコクロ）は、Google ChromeやMicrosoft Edgeなどの
代表的なWebブラウザで採用されているChromium※5をベースにした、視認性と利便性を
両立した高機能なセキュアブラウザです。**

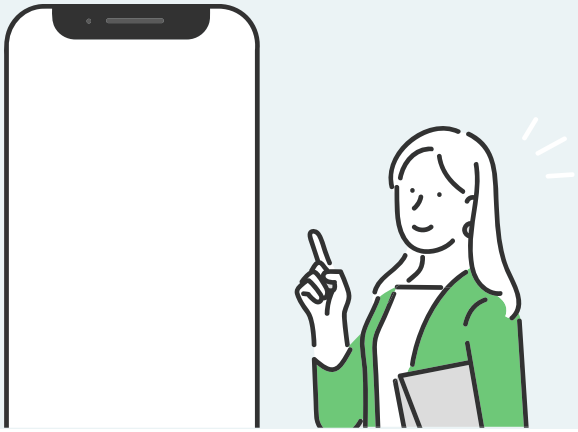


※5・・・Chromium：Google社によるフリーかつオープンソースのウェブブラウザ向けのコードベースのこと。

© recomot Inc.

コストの解決策：mocochroはランニングコストのみで手軽に導入！

mocochroなら



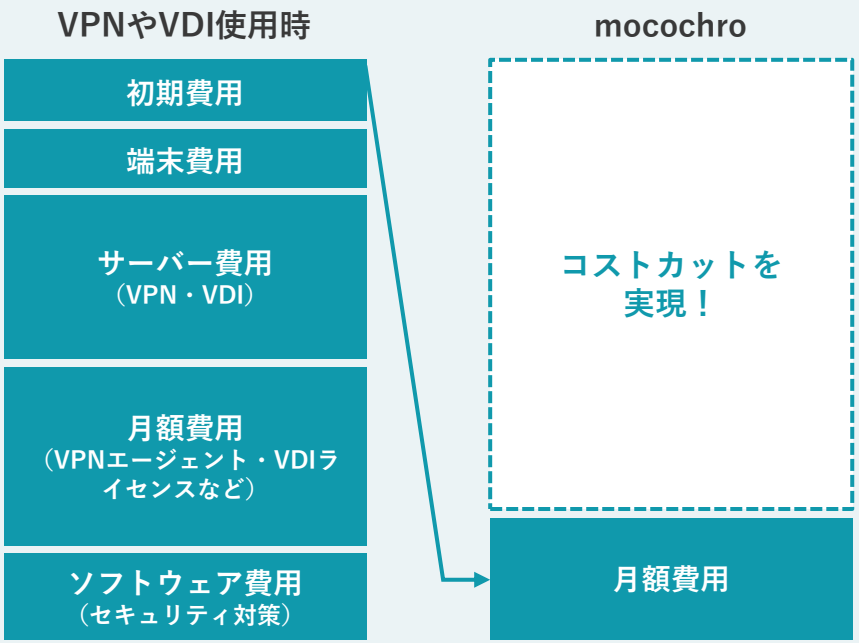
mocochroなら

月額700円～

既存の端末を利用可能なため
新規端末の購入不要

クラウドサービスのため
サーバーの購入不要

コストカットイメージ



初期費用がかからず、新たに端末やサーバーの準備が不要なため、コストカットが可能です。
また、セキュリティ面も安心の機能が搭載されています。

© recomot Inc.

セキュリティの解決策：mocochroは万全なセキュリティ機能が搭載！

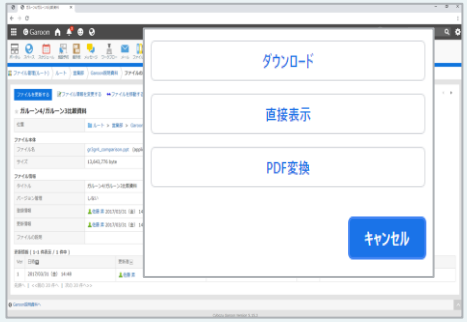
解決策 1

データが残らないサンドボックス

ローカル仮想環境
（サンドボックス）で
作業するため、
データが残らない

解決策 2

ダウンロードファイルの無害化



無害化して
ダウンロード

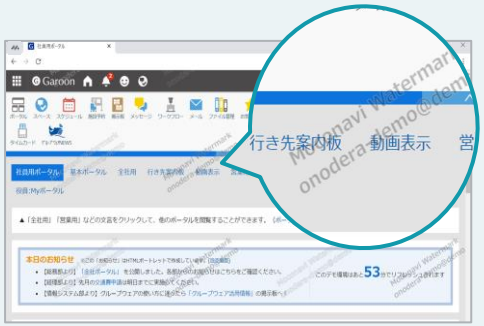
解決策 3

利用アプリケーションの制限

- ブックマークの
  利用可否制御
- URL入力欄の
  利用可否制御
- 画面キャプチャ・
  コピペ・
  ダウンロード可否
  制御

解決策 4

ウォーターマークの表示



ウォーターマーク
（電子透かし）で
画面キャプチャ抑止

© recomot Inc.

利便性の解決策：mocochroは使いやすく、あらゆる業務範囲をカバー！

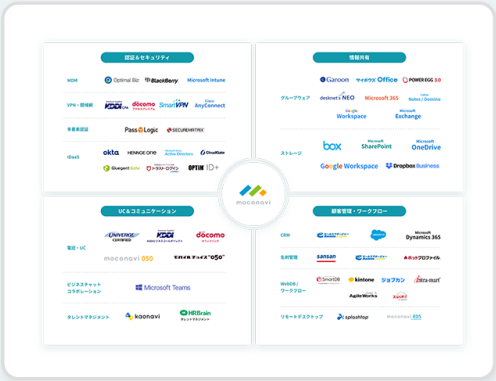
解決策 5

アクセス集中に強い

VPNが不要で利用者の数に左右されないため、通信環境の増強の必要がない

解決策 6

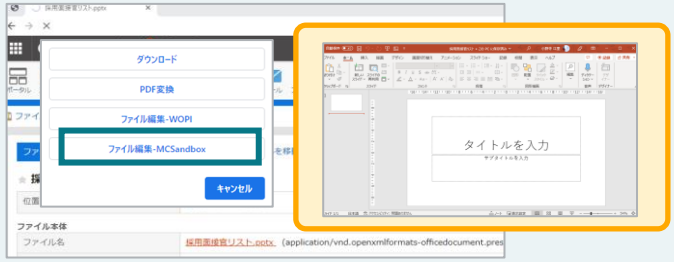
豊富なサービス連携



ビジネスを加速させる100種類以上のクラウドサービスやオンプレミスのサービスと連携可能

解決策 7

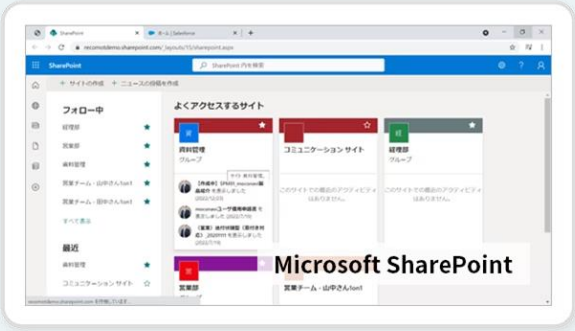
officeファイル編集



サンドボックス内で、ファイル編集可能

解決策 8

使い慣れた操作感



ブラウザで動作するものはすべて使えて、Web会議も可能

© recomot Inc.

mocochroと他セキュアブラウザの比較

mocochroは充実した機能を搭載しており、セキュリティ対策と使いやすさを両立しています。

	mocochro	他社製品C	他社製品S
閉域環境への接続	○ 中継アプライアンス	△ 閉域SIM	△ 専用アプライアンス
端末にデータを残さない仕組み	◎ データを一切残さない設定が可能	△ ログアウトでデータ削除	△ ログアウトでデータ削除
データ持ち出し制御	◎ ポリシー設定で詳細に設定可能	△ 持ち出し制御はMDMに依存	△ 持ち出し制御はMDMに依存
ファイル無害化・ウォーターマーク・ブックマーク・URL制御	◎	×	×
レンダリングエンジン（ネイティブChromiumベース）	◎	△ Web view2の簡易版	△ Web view2の簡易版
操作性	◎	△ ブラウザ機能は少ない	△ ブラウザ機能は少ない
ファイル編集機能	2種類 （Webアプリ・サンドボックス内での MS Office）	1種類 （専用アプリ）	1種類 （オリジナルサンドボックス）
社内ファイルサーバー連携	○ 単独で可能	○ 単独で可能	△ 別製品が必要

© recomot Inc.

プランのご紹介

年額契約もございますので、詳細はお気軽にお問い合わせください。

※税抜表記

一般企業向けプラン	おすすめのスタンダードプラン	セキュアブラウザに特化したライトプラン	
	moconavi （モコナビ）	moconavi Browser （モコナビ ブラウザ）	moconavi Contacts （モコナビ コンタクツ）
ユーザ利用料（1ID）	700円/月 （年額契約あり）	350円/月 （年額契約あり）	350円/月 （年額契約あり）
クラウド基本料（1社）	15.000円/月（年額契約あり）		
セキュアブラウザ機能	○	○ (登録Webサービス5つまで)	-
パケット集計	○	○	-
先進認証連携	○	○	○
お知らせ機能	○	○	○
ビジネスチャット	○	-	○
クラウド電話帳	○	-	○

※月額利用料（サブスクリプションタイプ）となり、翌月以降も初月と同様のライセンス利用料が発生します。

© recomot Inc.

トライアル・サポート体制のご紹介

無料トライアル実施中！

最大30日間・20ユーザーまでの
無料トライアルをご用意しています。
お客様のシステム環境で実際にお試しいただけます。

サポートも充実！

トライアル中のQAや接続できないといった
トラブルシューティングは
お客様専任の
トライアルサポートチームが対応します。

© recomot Inc.

ABOUT US

会社名	株式会社レコモット(英語表記：recomot Inc.)
設立年月日	2005年11月
資本金	100,000,000円
所在地	〒102-0083　東京都千代田区麹町 3-3-8 麹町センタープレイス 8F
事業内容	(1) 携帯電話関連製品の開発・販売・運用 (2) コミュニケーション関連システムの受託開発 (3) 電気通信事業　届出番号：A-30-16513
役員構成	代表取締役CEO　東郷 剛 取締役CFO　竹岡 昌宏 取締役CTO　吉田 周平 取締役　高橋 史匡 取締役（非常勤）　佐々木 浩二 監査役　西尾 耕一 監査役（非常勤）　山本 修一

© recomot Inc.

moconavi

ご不明な点やご質問・ご相談がございましたら

お気軽にご連絡ください。

03-4446-5007（平日10:00〜18:00）

https://moconavi.jp/inquiry/

https://moconavi.jp/

© recomot Inc.